

Butsuryo Shinbun

No.10

発行所：大阪物療大学
発行者：田中 博司
発行年月：平成 28 年 1 月
編集：広報委員会
※無断転載を禁じます



診療放射線技師の オンリーワン大学を目指す

〈建学の精神〉
之科学為報國修

Contents

- 学長挨拶
- 物療祭(臨床実習発表会)
- 市民公開講座
- 2015年度オープンキャンパス
- 近畿地区スポーツ大会
- 臨床技能教育プログラム
- 学内実習
- 卒業生インタビュー
- 第一種放射線取扱主任者試験合格者
- 部活動生インタビュー
- 野球部 秋季リーグ成績
- 2016年度入試概要

新年のご挨拶

あけましておめでとうございます。

学長の田中博司です。昨年は完成年度を迎え、初の卒業生を輩出しました。

先輩たちは社会人として昼夜仕事に励んでおられると思います。

新1年次生よりカリキュラムを大幅に変更して、より実践に近い教育に取り組んでいます。

2年目の今年には学内実習の充実を中心に基礎科目の相互学習を目標としています。

新3年次生は旧カリキュラム内ですが、臨床実習Ⅰ、Ⅱ、Ⅲを年度内に実施することにより、

最終学年での負担を軽減し、卒業研究及び国試受験に

全力投入できる環境を築いていこうと思っております。

是非、皆さまのご理解、ご協力をよろしくお願い致します。



大阪物療大学 学長
田中 博司

Just Once ～一生に一度の思い出～

物療祭

平成27年10月30日(金)から31日(土)の2日間、大学が開学して4回目となる物療祭が、盛大に開催されました。

“Just Once ～一生に一度の思い出～”というテーマのもと、学生と教職員、更には近隣住民の方々と交え大いに盛り上がる2日間となりました。

開催に向け、実行委員会と有志が連携して8月頃から準備を行ってきました。学生自治会役員で構成された実行委員会の団結力と企画力は例年にもまして素晴らしく、今年度は物療祭として初めて外部よりゲストをお招きすることが出来ました。この外部ゲストによるライブ演奏は物療祭に新しい風を吹き込むものであり、オープンな物療祭を目指す一つの



なりました。また、昨年度に引き続き、おでん、串焼き、パンケーキ、フランクフルトに加え、縁日、コイン落とし、お化け屋敷等の模擬店も学生ホール付近で出店されました。

学生の威勢の良い呼び込みの声が飛び交い、参加者の熱気と相まって大変な賑わいを見せていました。さらにアリーナでは、バンド演奏、ダンス、ミス・ミスターコンテスト、ビンゴ大会、シンガーソングライターetc.さんによるライブ等が行われました。ミス・ミスターコンテストでは、いずれも4年次生が圧倒的な美貌とパフォーマンスで優勝し、先輩としての買

おいしい～♡



引き続き本学で4年間学んだ集大成である卒業研究ボスターの展示発表も行われ、下級生が積極的にボスター発表者に質問をしている様子が見受けられました。

これは本学の教育内容や診療放射線技術学がどのような学問であるかなどを下級生や父兄、一般市民に知って頂く絶好の機会であり、物療祭の見所の一つとなっています。充実した物療祭を2日間にわたり開催できたことは、毎日4・5時限目まである講義の合間を縫って準備を行った学生の努力の賜物です。来年度以降も学生による学生の為のイベントとして、更に充実した楽しい思い出となる物療祭を期待しています。



ミスター&ミス コンテスト グランプリ

4年次生 山崎 幸奈さん 大阪府立堺西高等学校 出身
 4年次生 古門 裕樹くん 鳥取県立米子高等学校 出身



臨床実習発表会

本学の3年次生が平成27年9月7日から9月30日までの15日間、「臨床実習」として各実習施設の病院におきまして実習を行いました。初めて医療現場に足を踏み入れ、実際の臨床現場における診療放射線技師の業務やチーム医療の連携のあり方などを見学し、X線撮影の技術や患者への接遇を学ぶことができました。



受賞者のみなさん

ました。そして、物療祭で行われた臨床実習発表会では、6名の学生が在校生や父兄の前で臨床実習の成果を発表し、ティスカッションを行いました。



市民公開講座

自分の身体は自分で守りましょう～「膝関節症(痛み・腫れなど)」を防ぐには～

▼「膝関節症」をケアする東洋医学



▲「膝関節症の成り立ち」とCT・MRI写真



▲学長ご挨拶

平成27年10月31日(土) 本学4号館アリーナにて、堺市後援のもと第10回市民公開講座を開催致しました。今回も「自分の身体は自分で守りましょう」をテーマに膝関節症について取り上げ、当日には104名もの方にご来場いただきました。まず初めに、本学教員の浅木が膝関節症の成り立ちやその原因について、次に教員の高井が膝関節症の防ぎ方について、最後に教員の李が膝関節症をケアする東洋医学についての講演を行いました。参加者の皆様はメモなどを取られながら、大変熱心に耳を傾けておられました。

また、教員の田中が膝関節症を防ぐための健康増進体操や、東洋医学を用いたマツサージやツボ押しなどの実演を行い、参加者の皆様も一緒に普段なかなか意識することのない身体の部位を動かしておられました。参加者の方からは、「大変参考になった」「今後も続けてほしい」など大変好評を頂きました。また、今回の講座は本学学園祭『物療祭』と同日に開催されたことから学生との交流も楽しまれ、「学生の笑顔やあいさつがさわやかだった」「学生の皆さんが笑顔で明るいという印象を受けた」などの嬉しいお声を頂きました。今後も本学の市民公開講座がより一層皆様のお役にたてるものとなるよう精進するとともに、ご参加賜りました皆様に心よりお礼申し上げます。



▲「膝関節症」を防ぐための健康増進体操(実演)

▼「膝関節症」を防ぐための健康増進体操(講演)



本学では2015年度オープンキャンパスを6月7日(日)、6月28日(日)、7月19日(日)、8月23日(日)の日程で開催いたしました。総参加者数265名と、多くの方々にご参加頂きました。

大学説明会、模擬講義、個別相談、パネルと映像、実習体験、在学生との団らん会など、大変盛況のうちに今年度オープンキャンパスの幕を閉じました。中でも人気は在学生との団らん会で、高校生と先輩がお菓子を食べながら大学生活について和気あいあいと話をする姿には微笑ましいものがありました。特に盛り上がりを見せたのは第4回でした。今ま

では違った内容のミニ講座と、部活動生たちによる屋台など、特に魅力の詰まった回となりました。ミニ講座では「最新式CTってなにが最新!？」というテーマのもと、普段触れる機会の少ない高校生たちだけでなく、我が子が本学でどのような勉強をするのだろうかと不安や疑問をお持ちであろう保護者の皆様にも、大変わかりやすい解説で、評判のよい講座となりました。また、第4回のテーマが「夏祭り」ということもあり、部活動生たちはそれぞれ、野球部は焼きそば、SOECはフランクフルト、バドミントン部はポップコーン、フットサル部はたませんを売出し、学内では「フランクフルトいかがですか?」「焼きそばいかがですか?」という声が響いており、元気な物療生の姿を参加者にお見せすることができました。



野球部(焼きそば)

SOEC(フランクフルト)

バドミントン部(ポップコーン)

フットサル部(たません)

2015 Open Campus



近畿地区診療放射線技師教育施設学生体育大会



競技別試合結果

競技種目	順位
ソフトボール	2位
バレーボール	2位
バスケットボール	3位
硬式テニス	3位
卓球	2位
バドミントン	3位
サッカー	3位
綱引き	1位
学校対抗リレー	1位

10月7日(水)、快晴のもと、「近畿地区診療放射線技師教育施設学生体育大会」が、大阪ガス今津総合グラウンドで開催されました。大会の長い歴史の中で、連覇・優勝回数ともに本学と京都医療科学大学が長年のライバル関係となっています。今年も各競技で白熱した戦いが期待される中、本学学生はハツラツとした表情で各競技・応援に力を注いでいました。しかしながら、綱引き・リレーを残して、1位の京都医療科学大学に22点差をつけられた苦しい展開となりました。綱引きでは1回戦でいきなり京都医療科学大学との対戦でした。ここで敗退すれば、悲願の総合優勝が夢と消えてしまう中、学生の踏ん張りにより京都医療科学大学を撃破。勢い

祈願の!!!
総合優勝
大逆転で勝ち取った!



に乗り、綱引きでは優勝を勝ち取りました。この時点で、1位京都医療科学大学とわずか2点差、最終種目のリレーで、先着すれば総合優勝というところまで迫りました。最終種目のリレー、京都医療科学大学に先行され苦しい展開の中、驚異的な追い上げを見せ、最終的に優勝を勝ち取り、見事総合優勝の栄冠を手に入れました。

学生たちの頑張りには我々教職員も頭が下がる思いでした。来年は本学が当番校となりますが、今年の活躍を見れば、来年連覇への夢が膨らみます。いつその奮闘に期待したいと思います。



臨床技能教育プログラム

～臨床実習にむけて～



平成27年8月18日(火)、初めての臨床実習1に挑む3年次生を対象に臨床技能(知識、技能、態度)を総合的に教育する臨床技能教育プログラムを実施されました。この教育プログラムでは、臨床現場で患者さんに安心して検査を受けていただくための総合的な臨床技能である「患者接遇能力」「検査対応能力」および「臨床画像評価能力」を実技試験を通じて教育することを目的としています。そして、このプログラムによって机上の講義では学ぶことのできない臨床での現場を模擬患者を通して習得することで、臨床実習へのスムーズな導入が可能になると考えられます。今年度は、患者接遇能力、検査対応能力を養うために「胸部単純X線撮影」と「車椅子を使用しての患者を想定した移乗動作・動作支援」の実技試験を行いました。さらに臨床画像評価能力を養うために臨床実習1の範疇であ

さらに実技試験以外の時間では診療放射線技術学に関する知識習得に精力的に取り組んでいきます。模擬患者に対する接遇など普段とは違ったシチュエーションでしたが、緊張しながらも3週間後に迫った臨床実習1を想定しながら真剣に取り組む姿が印象的でした。



学内実習

真の医療人への第一歩

2年次生後期より「診療画像技術学実習」がスタートしました。診療放射線技師が扱う各医療機器の、その原理や構造について、実際に学内に設置されている装置を操作して、理解度を確認しながら取り組んでいます。

X線をはじめとする放射線を取り扱う基本的な技術については、人体ファントムや様々な試料を利用して撮影や測定をすることで理解を深めています。

また、お互いに技師役患者役となり検査についての一連の流れについてコミュニケーションを行い患者とコミュニケーションをとることの難しさ、

さらに患者さんの立場になった気持ちを体験しながら臨床実習へつながる第一歩を踏み始めたところです。学生は講義で学んだことを一つ一つ再確認するとともに、実習内容を整理し、グループ全体でディスカッションを行いながら考察を加え

レポートも作成します。文章を最終的にまとめることで論文の書き方を学び、今後の卒業研究や臨床実習に関する報告書作成につながる事ができるように教員たちの指導を受けながら様々な学内実習の項目に皆で真剣に取り組んでいます。



上田 拓さん

大阪物療大学 1期生
地方独立行政法人 奈良県立病院機構
奈良県総合医療センター 中央放射線部 勤務

卒業生インタビュー

患者さんの身になって考える

同期の技師の練習のために私が患者役でMRIに入る機会があり、思っていたよりも検査が長く、機械の音が大きいことに驚きました。所要時間、機械について、検査目的など、あらかじめ患者さんによく説明することの必要性を身を持って感じました。全く知らずに検査を受けるのと、ある程度知って受けるのでは不安の度合いが違います。患者さんの不安を少しでも軽減するのも診療放射線技師の仕事です。



コミュニケーションはやっぱり大事

できるだけ患者さんとコミュニケーションを取るよう心がけています。右足を撮るよう医師から指示を受けたものの、患者さんは左足が痛いと言っているケースもあるんですよ。具体的にどこが痛いのか聞いて確認して撮影することが求められます。患者さんを何度も撮影することや長時間寝かせたままにすることで負担をかけることはできるだけ避けたいです。

日々勉強

知識の量、スピード、撮影技術

すべてにおいて先輩を尊敬しています。わからないことはそのままにせず、自分である程度考えてから先輩技師に確認してもらっています。撮影の前日に病態を確認して、撮影方法についての自分の見解が間違っていないか先輩にアドバイスをいただくこともあります。まずは経験を積むため、自分から撮影させてほしいと願っています。院内学会で『ポータル撮影での散乱線』について発表しました。自分の知識を深めることはもちろん、他の医療スタッフに安全性を理解していただくためにも先輩方が私に任せてくださいました。成長の機会を与えてくださった先輩技師に囲まれて、本当に恵まれていると感じています。



後輩のみなさんへメッセージ

とにかく後悔のないように勉強がんばって大学生活を充実させてください。

合格

第一種放射線取扱主任者試験
おめでとう!

3年次生 谷口 貴之くん
京都府立東舞鶴高等学校 出身
3年次生 栗垣 裕貴くん
和歌山県立田辺高等学校 出身

合格おめでとう！一言どうぞ！

谷口・栗垣 うれしいです。

なぜ取得しようと思ったのですか？

谷口 勉強になりましたし、取って損はないからです。

栗垣 勉強した証になりますし、取得すればそれだけの箔が付くからです。

苦労したことは？

谷口 授業が多かったですし、臨床実習の準備などで勉強できる時間が足りなかつたです。

栗垣 試験の前に期末試験があったりと大学のこと両立が大変でした。

効果的だった勉強方法は？

谷口 科目同士を関連づけて考えると覚えやすいです。過去問を繰り返し解くと問題をおぼえてしまうので、テキストを何度も繰り返し解きました。

栗垣 過去問を解いていると、出題される問題の傾向がつかめます。そこを重点的にしたいのと思います。まずテキストを一度読んでみてくださ。僕はわからなければ教科書を読んで、先生に聞いていました。

どんな診療放射線技師になりたいのですか？

栗垣 十分な知識と技術を身に付けた技師になりたいです。

谷口 僕も知識と技術を兼ね備えた技師になりたいです。

イ	部
ン	活
タ	動
ビ	生
ユ	
ー	

SOEC (英語部)

昼休みに気楽に英会話をしながら英語をより身近に感じられ、英語力を高めていけたらと思っっています！外国人の患者さんにもいらつしやるだろうし、共通言語として絶対に身につけて損はないです。



部長 2年次生 河野大樹くん
大阪府立住吉高等学校 出身



SOECでは、先輩に勉強を教えてもらえますし、あえてスポーツを通してではなく、先輩や後輩との会話を通して英語力とコミュニケーション能力が高められます。

2年次生 福井瑠華さん
大阪府立八尾高等学校 出身

フットサル部

友達と好きなスポーツを通してよりよい絆を深められていると思います。チームメイトのうち約半数が初心者ですが、基本的なところから教えてもらえますし、楽しんで練習しているのびやかな見聞のうちに上達しています！



主将 1年次生 浅沼佳樹くん
岩手県立盛岡第四高等学校 出身

硬式テニス部

中にはテニスの強い人がいるので試合や練習がおもしろいです。普段は勉強に追われているので週に1度の部活がすごく楽しみます。両立を目指して勉強しつつテニスも楽しんでいきます！



主将 2年次生 西村太一くん
私立大阪青凌高等学校 出身

バスケットボール部

今年の抱負は、リーグ登録です。部活をすることにより、下とのつながりができてよかったです。すれ違いざまに挨拶があったりすると、大学としても雰囲気がいいですね。



主将 3年次生 日渡裕也くん
大阪府立淀川工科高等学校 出身

野球部

「やるときはやる、楽しむときは楽しむ」というメリハリを持って野球をすることを心がけています。目標は2部で優勝して1部にあがることです！



主将 2年次生 北本勝亮くん
京都府立西城陽高等学校 出身

バドミントン部

僕自身バドミントン経験者で偶然、友達にも経験者が多くいたのでバドミントン部を作りました。同じ志を持った仲間たちと何かがしたかったです。



主将 2年次生 前田純くん
福井県立三国高等学校 出身

監督はがんばる選手を評価してくださるので、「一生懸命やること」をモットーにプレーヤーとして、がんばっています。



副主将 2年次生 中村美緒さん
大阪府立高槻北高等学校 出身



モットーは勉強との両立です。縦のつながりはもちろん大切にしつつ、でも学年はあまり気にせず、みんなで楽しく部活しています。

2年次生 益田優希さん
大阪府立泉北高等学校 出身

野球部 大躍進!

秋季リーグ 2位の快進撃

平成27年度
秋季リーグを振り返って
監督 矢路歳明



最終戦に大一番が待っており、勝った方が優勝でしたが、緊張のせいも普段の力が発揮できず8対4で敗れました。過去3戦全てコールド負けの京都大学相手に終盤まで互角の戦いを挑みましたが、7回の3失点で力尽きました。今シーズン各選手には厳しく叱咤激励してきましたが、試合の度に成長した姿を見てくれ、大変良く頑張ってくれました。結果、快進撃を続け、創部以来初のリーグ2位という輝かしい成績で全日程を終了しました。今後は



この敗戦を肥やしにし、野球に対する意識、試合に臨む姿勢をさらに強化し、選手として、又一人の人間として、大きく飛躍する事を期待します。そして今度こそ優勝の美酒に酔いましょう。最後になりましたが、応援に来てくださいました教職員の皆さま、又選手のご家族の皆さまそして公欠の補習を行っていただいた先生方に熱く感謝いたします。ありがとうございました。今後とも選手を温かく見守って頂きますようお願い申し上げます。

▼平成27年度秋季リーグ成績

対戦相手	得点	勝敗
大阪大学	6-5	○
大阪学院大学	4-0	○
神戸医療福祉大学	6-0	○
兵庫大学	2-3	×
大阪大谷大学	9-10	×
大阪成蹊大学	9-6	○
兵庫県立大学	8-5	○
奈良大学	3-1	○
京都大学	4-8	×

▼12/8(火) 決勝戦試合結果

TEAM	1	2	3	4	5	6	7	8	9	R
京都大学	0	0	2	3	0	0	3	0	0	8
大阪物療大学	2	0	0	2	0	0	0	0	0	4

観戦記

金光秀晃先生
日ごろの学生たちの持てる力を十二分に発揮して、予想以上の頑張りを見せた結果、今日の試合が栄えある優勝戦となり、とても一喜一憂しながら観戦することが出来ました。部員たちは、少ない練習量の中で今季は本当によく頑張ったと思います。あわよくば優勝!という今や可能となった夢を紡

がせてくれて、野球部員の皆さんに本当にありがとつ!と伝えたいです。来季の目標の一つは、ゲームの大事なところでのエラーをしないようにしよう!ということですが、一気になくすということは無理かもしれませんが、極力無くす方向で練習の時から努力をしてほしいです。

田中博司 学長
本学野球部初めての快挙!!
小春日和の12月8日(火)小田南球場において京都大学と秋季リーグ戦の優勝を争う対戦が行われた。
1回裏2点先取、これはまさかの軌跡が起こった。4回までに5点とられ、その裏に2点を取り1点差までに肉薄した。文字通り手に汗握る闘いだっただ。

事務局長内富子さん
初めて優勝を目前にした学生さんはやる気がいつも増して満ち溢れていました。開学5年目にして、ここまで成長してくれたことに大変喜びを感じました。少ない人数、限られた時間の中、素晴らしい結果を残されました。そういった厳しい状況でも努力できる人として社会に旅立ってほしいです。

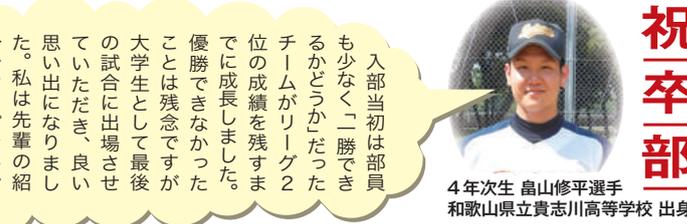
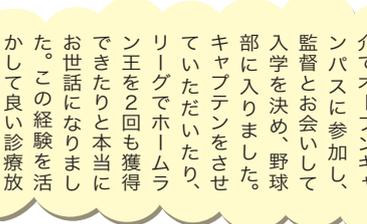


学生課山城友樹子さん
軟式野球部創設以来初の優勝決定戦ということ、教職員一同の応援にも大変熱の入った試合となりました。決勝相手に比べれば人数も少なく、数名は体調が万全ではない中での決勝戦であったようですが、控えの選手やマネージャーを含め全員が声を出し合い、助け合い、これぞ「チーム」というまぶしい輝きを見せてくれました。優勝は惜しくも逃しましたが、野球を通して素晴らしいチームワークや人との協調性を身に付けた彼らの今後に一層期待が高まりました。

入部当初は部員も少なく「勝てるかどうか」だったチームがリーグ2位の成績を残すまでに成長しました。優勝できなかったことは残念ですが大学生として最後の試合に出場させていただき、良い思い出になりました。私は先輩の紹介でオープンキャンパスに参加し、監督とお会いして入学を決め、野球部に入りました。キャプテンをさせていただいたり、リーグでホームラン王を2回も獲得できたりと本当にお世話になりました。この経験を活かして良い診療放射線技師になれるよう頑張ります。

祝卒部
4年次生 島山修平選手
和歌山県立貴志川高等学校 出身

入部当初は部員も少なく「勝てるかどうか」だったチームがリーグ2位の成績を残すまでに成長しました。優勝できなかったことは残念ですが大学生として最後の試合に出場させていただき、良い思い出になりました。私は先輩の紹介でオープンキャンパスに参加し、監督とお会いして入学を決め、野球部に入りました。キャプテンをさせていただいたり、リーグでホームラン王を2回も獲得できたりと本当にお世話になりました。この経験を活かして良い診療放射線技師になれるよう頑張ります。



2016年度 推薦入試結果・入試概要

選抜区分	募集定員(A)	志願者数		受験者数		合格者数	志願倍率	受験倍率	合格倍率
		総数(B)	現役数	総数(C)	現役数				
推薦入試	35	81	79	78	80	40	2.31	2.29	2.00
			18	17					

入試区分	推薦		
	最高点	最低点	平均点
基礎学力検査(100点)	94	52	66.4

詳細、お問い合わせは、入試課まで
TEL: 072-260-0096
E-mail: nyushi@butsuryo.ac.jp

選考区分	試験日	募集人員	出願期間(16:00郵送必着)	合格発表	手続期限	試験会場
一般入試	前期	1/24(日)	35	1/12(火)~1/19(火)	1/27(水)	2/12(金)
	後期	2/28(日)	8	2/18(木)~2/25(木)	3/1(火)	3/7(月)
社会人入試	3/20(日)	2	2/29(月)~3/4(金)	3/21(月)	3/25(金)	本学(1号館もしくは4号館)

*募集人員は予定。
*2016年度入学試験では大学入試センター試験利用入学試験は行いません。
*状況により、社会人入試の試験日に一般入試(3次)を行う場合があります。実施の有無並びに出願期間等につきましては、本学ホームページに掲載いたします。ただし、筆記試験科目は社会人入試に準じます。